

みて！みて！きて！ ミニ情報



「目からウロコ」

「男子厨房に入るべからず」こんな教育を受けて育った私が、エコクッキングに挑戦することになったのだから、胸のうちは穏やかでない。幸いなことに、良い仲間恵まれて料理作りができたことは、こんな私でもやれば出来るのかな・・・目からウロコだ。

料理人は、材料の良い部分だけ使い、見た目の良い料理を作って見せるという。さて、残った材料はどうか？ どうせ捨ててしまうのだろうとと思っていたが、テレビで残り物を使い、まかない料理を作って見せていた。見事な料理にさすが・・・目からウロコだ。「必要な物を、必要なときに、必要なだけを使い切る」ことを、産業界ではトヨタ方式と言うが、いざ家庭で実際にやるとなるとかなり勇気が必要だ。

3月11日、東日本大震災の影響で、スーパーから米や水、トイレトペーパーが消えた。新聞の投稿に「私はこの機会に家にある全てのストックを使い切り、我が家のムリ、ムダ、ムラを洗い出し、ゼロから出発したい」とあった。まさに、目からウロコだ。しかし、実践は難しい事だと思う。

このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

《わくわくワーク》 ここで行うボランティアの活動をわくわくワークといいいます。毎週月・木曜日の10時～16時、わくわく工房にて行っています。

ボランティア随時募集しています。

修理工房よりお知らせ

庖丁とぎ・・・毎週水曜日 13時から15時まで
一人1本(無料)

環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルからつくったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売しています。

平成23年7月カレンダー

1	金	
2	土	休館日
3	日	休館日
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	休館日
10	日	休館日
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	ネクタイから箱型ポーチ 10時～15時
15	金	
16	土	休館日
17	日	休館日
18	月	休館日(海の日)
19	火	布ぞうり作り 10時～15時
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	休館日
24	日	休館日
25	月	布ぞうり作り 10時～15時
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	休館日
31	日	休館日

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

古布は無駄なし 資源ごみに出すより上手に使おう

資源物として出せる布類は、綿混のもので、17品目、布団カバー、上掛けなど大きな布ぞうり作りに、又、袋物にとリフォームできます。それでも作った物の残り布もまだ使えます。5～10cm角位に切って置くと、台所で調味料、煮汁、お茶などちょっとこぼした時に、その小布でサッと拭くなどに使えます。でも、無意識に、何気なくティッシュ箱に手が伸び、何事もなかったように拭いて、捨てていたのかもしれない。そして、シャツ、パジャマなども使えるところは、適当な大きさに切り、床拭きや窓拭きなど、雑巾としても使えてとても便利です。

この様に使おうと思った時から“エコ生活”の始まりです。余分な衣類も無駄にならないことが分かると、たんすや押入れの中もきちんと整理され、気持ちの良い生活ができるのではないのでしょうか。

体験コーナー

空き缶のリサイクル
牛乳パックのリサイクル
少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします。



わくわく講座 (参加費100円)

ネクタイから箱型ポーチ (定員10人)

日時・・・14(木) 10時～15時

持ち物・・・ネクタイ(解いたもの)、裏用布地、裁縫道具、型紙用紙、お弁当

諸経費・・・100円

布ぞうり作り (2回コース、定員10人)

日時・・・19(火)、25(月) 10時～15時

古布を捨てずにカラフルな布ぞうりはいかがですか。

使い古した木綿のシーツ、ゆかた、洋服を裂いて、わらじのように編んで作ります。

持ち物・・・はさみ、ものさし(30cm位)、お弁当

材料費・・・30円 材料は各自、手持ちの布を持参して下さい。

(ゆかた、シーツ、布団カバー等ほどいて持ってきてください。)

申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」(上田クリーンセンター内) 上田市天神 3-11-31 23-5144

エコ・サポート 21ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/ecchouse/index.html>